

シオンの子

第 37 号
2016.12.5



小学3年 女兒 自分と森の動物たち

二つねとびがとんだ

小三女兒

わたしは、十一月から、なわとびの二つねとびの練習をしました。なんで練習をしたかと言うと、友だちがとんでいるのをみて、とんでみたいと思ったからです。

学校の休み時間や学校が休みの日に練習をしました。早くなわをまわしたり、とぶのがたいへんでした。

でも、早くなわをまわしたり、とべるようになったときはうれしかったです。今、十回とべるようになりました。

今では、はやぶさを練習してとべるようになります。

将来の夢

小五女兒

わたしの将来の夢は、ほいくしです。小さい子とかかわるのが好きなのです。もしほいくしになったらやさしくわかりやすく説明したいと思います。自分がイライラしても、子どもにあたらないようにしたいと思います。

ほいくしになるためにはいっぱい勉強しないとけないし、たいへんなことがたくさんあると思うけど、くじけそうになったらほかの人に話を聞いて、なやみをそうだんしてがんばろうと思います。ほいくしになるために学園にいる小さい子といる時間をなるべくふやしたいと思います。やさしいほいくしになりたいです。

子持山学園「詩・作文コンクール」より

保育と臨床美術

社会福祉法人

子持山福祉社会

理事長

島田 卓爾

私は、物心ついた子供の頃から音楽には特別な関心があつたように思う。音楽教師の母親が勤める女学校（現女子高校）に演奏家を呼ぶと必ずと言ってよい程母親に連れられて聴いた。三人の男兄弟を育てるのに広い部屋にポツンとあつた大型のオルガンを聞かせ時に歌わせ、父親の居ない空間を誰憚ることなしに家庭合唱をよくやつたものだ。黒い箱型の蓄音機にレコード大盤の奏でる歌曲や交響曲を憶えて真似することも楽しかった。といってこの種の職業につくとか真面目に音楽の勉強をすることは全く考えもしなかった。

私自身、絵は全く駄目である。画く楽しみや絵を観

賞しようとする欲求は更々ない。たまたま美術大学を出た女性と一緒にあったが故に彼女が筆をとって子供達に教えている姿があまりにも幸せそうなので、時にやっかみも含め批評してみなければ所詮は素人の戴睨（やぶにらみ）としか受け止めてくれない。

国や県は、社会福祉分野に、特に児童養護では「臨床心理学」の必要性を重視し各施設に心理士を必

置するようにしている。例えば、施設（園）に普通の子育てで解決できない発達障害児かそれに近い児童が居るとする。児童の性向に合わせた音楽を聴かせたり、器楽演奏をさせたり時間をかけて試みる方法は如何かⅡ臨床音楽

或いは、児童の性向を的確に把握することと特に成果を求めず、活ききとした能力を引出すⅡ臨床美術こうした実践には相当な時間と困難性を伴うが、人間の心に触れる問題だけに宗教や哲学の助けも借りな

ければならないかも知れない。

当学園でもこうした取り組みを手掛けることに注目して保育士の伴走者として心理士の活用を期待したい。



あつてはならないこと

児童養護施設

子持山学園

施設長 望月栄一

不可解な言葉である。

例えば、

「児童養護施設では、体罰や虐待はあつてはならないことだ。」

と言うような使われ方をするが、「ある」という自然に存在している状態を表す

語と、「ならない」という禁止の語、本来つかないはずのこの二つの語を合わせて表現されていることは何なのか？

しばらく前から耳にするようになり、聞くたびにいつも違和感を覚えてきた。大きな事件や事故が起きたとき、責任者や代表と思われる人物が記者会見等でよく口にする言葉である。「このような事故はあつてはならないことです。」

「こんな事件は二度とあつてはならないことだ。」
「いじめはあつてはならないことです。」等々。
ここには、責任の所在をできるだけ不明確にしよう、自分たちには責任はありません、という責任逃れの意図が感じとれて不愉快だ。

「事件」や「事故」は「起こしてはならないこと」であり、「いじめ」は、「してはならないこと」と表現すべきであろう。それを「ある」という語を使い、いかにも自然に、または不可抗力で起きてしまったか

のように言い表している。あるいは、自分たちが責任を持つべき当事者ではなく、むしろ傍観している正義の味方であるかのごとく言い表している場合もある。

この言い方を初めて聞いたのは、閣僚の国会答弁か記者会見だったような気がするが、これは閣僚に対する偏見に基づく記憶違いであろうか？ だとすれば、あつてはならないことである!?

冒頭の言葉について、私たちは常に、体罰や虐待は、「あつてはならないこと」ではなく「してはならないこと」であることをしっかりと認識していきたいと思う。





子どもの養育を考える

第17回

児童指導員

安井 剛

子どもの傍にいる 存在として

私たち職員は、毎日、子ども達と共に生活しています。この生活を通して、子ども達に沢山のことを伝えることができます。しかし、その意味合いの大きさや重要性についての認識はまちまちのように感じます。

生活を意識せず、繰り返していくと、子どもから身近な大人として、ある意味「モデル」として見られている存在というのを忘れてしまいがちです。ふとした瞬間に、職員と同じような仕草や口癖、言い回しなどを見聞きすると、ハッとさせられ、良くも悪くも関わる責任の重さを考えさせられます。日々私たち職員は、表情、言動、立ち振舞いを知らず知らずのうちに、子ども達に伝えてしまっているのです。

毎日、言葉で伝えていることよりも、私たちの普段の姿が大きな影響を及ぼしていることを知っておくことが大切だと考えます。

日々の子どもの生活は、チームで支えています。生活に関わる大人が多くなるほど、生活の継ぎ目が多くなり、「丁寧」に生活を送る」「丁寧」に伝える」とことは裏腹に複雑となり、対応の不一致や混乱が多くなってしまう。子どもの小さな変化や成長、危機に気付かず鈍感に過ごし、一番傍にいるはずなのに、遠くにいる存在になってしまうように、チームとして一つの関わりや、情報を共有し、話し合いを重ね、継ぎ目が目立たない生活を送らなければなりません。

職員同士が互いに感性を磨き、お互いの価値観の違いを認め合い、支え合い、助け合い、譲り合いを体現し伝えながら役割を果たし、子ども達に映る鏡が、私たち自身だと肝に銘じ、日々の生活を見つめなおしながら、丁寧な取り組みを重ねていきたいと思えます。



学園をまわっていく『わ』

子持山学園に月に一度ハンドマッサージのボランティアで伺っております。私の子ども達も同じ幼稚園小学校中学校と通っていました。その生活の中で何人かの子ども達と知り合う機会もあり、彼女達はいつも笑顔で私に話しかけてくれ、楽しい会話をしていました。それから月日が流れ、今、ハンドマッサージで伺っています。

最初の頃はちょっと遠慮がちななっていた子どもさんも最近では「来月も来てくれるの?」といってくれたり、中学生の男の子からは、とびっきり美味しいコーヒーをいれてもらい、コーヒー豆や美味しい水の話をしたり、高校生の女の子達とは、美容についての女子トークで盛り上がりたりと楽しい話題ばかりです。私なりにコーヒー豆や美容についての知識を付けようと思っています。次回はどんな楽しいトークになるのかを楽しみにしていきたいです。

ハンドマッサージ
ボランティア
竹之内邦江

子ども達の成長

★小学5年生 男子

少し前までは泣き虫だったのに、今では年下の子に色々教えてあげたり、立派なお兄さんです。

★中学1年生 女子

折れてしまいそうな細い体で部活を頑張っています。背負い投げなどの技も覚え、力も強くなり驚いています。

★幼稚園年少 男子

入園当時は帰ってくると疲れたと言ってぐずっていましたが、今では「ただいま」と元気よく帰ってきます。

★中学3年生 女子

自分の事だけではなく、みんなを気に掛けてくれるようになりました。「大丈夫？」の一言ありがとう。

★中学3年生 女子

部活嫌だな、友達とうまくいかないやと悩んだ日もありましたが、もうすぐ卒業。頑張りました。

★高校1年生 女子

クラスではリーダー的存在、部活では優しいマネージャーが認められて、生徒会の依頼もあったようです！

★小学6年生 男子

小低学年の頃は往復4kmの登下校も苦痛で泣いてしまう日もありましたが、6年生になった今、班長を勤めています。

★小学2年生 男子

小学校入学当時は指を使って足し算引き算をしていましたが、今では掛け算もできるようになりました。

★幼稚園年少 男子

テーブルの下や部屋の隅でパンツの中にうんちをしてしまっていたが、ちゃんとトイレでできるようになりました！

かがやく星たち

ご招待ありがとうございました！

ふわふわフェスティバル

夏休みにヤマダグリーンドーム前橋で開催されたふわふわフェスティバルのチケットをいただきました。大きなふわふわドームで思う存分遊んで、楽しい夏休みの思い出ができました！

お好み焼きKANSAIへ！

みんなが大好きお好み焼き、もんじゃ焼き！なかなか普段外食する事がないので、とても喜んでいました。お腹いっぱい食べさせていただきました。ごちそうさまでした！



山田昇記念財団 自然体験会へ

乗馬体験で動物と触れ合ったり木の実をつかって工作をしたりと、綺麗な自然と触れながら体をたくさん動かすことができました。

木の実を使った創作ではみんな楽しそうに取り組んでいました。



楽しい！

高くて怖かったけど、なれると楽しかったよ。馬が可愛かった！

JR東労組 旅のプレゼント in上野動物園

動物園では大きい動物や、珍しい動物を見ておはしゃぎ！電車内でも子どもたちが喜ぶような装飾をして下さいました。ご招待いただきありがとうございました。

見ている人がたくさんいて、抱っこしてゴリラを見たね。



かわいい！

いっぱい動物を見たくて、子ども達は走って移動していました。



部活を引退して

この夏、5人の中学3年生、2人の高校3年生が部活を引退しました。
朝はやく起き朝練に向かい、休みの日も練習に励んでいました。部活を通じて
心身共に成長し、多くの事を学んだ事と思います。3年間お疲れさまでした！！



高校三年生 男子
テニス部

私は部活動を通して、色々なことを学びました。高校に入ってから合宿が増えたり、オフの日が無くなり、辛いことがたくさんありましたが、友達と一緒に頑張ることができ、引退まで頑張ることができました。テニスで培った体力や集中力、六年間続けてきた継続力を、これからの仕事に役立てて行けたらなと思っています。この経験を通して、色々な人生を送ろうと思います。

中学三年生 女子
ソフトボール部

私は、ソフトボール部に所属していました。辛い時期もありましたが、仲間と頑張りました。この部活動で私が学んだことは、仲間を大切にすること、辛いことがあっても仲間がいる、それを信じて頑張れる、何を覚えています。そして、最後の夏の大会で県大会ベスト8という結果に繋がりました。仲間が支えてくれた事を感謝しています。

星座

夏のホーム旅行

シオン

水族館では水槽に顔を近づけて不思議な魚たちに大興奮。イルカのショーも見れました。天候が不安でしたが海にも入って、楽しい一泊二日の旅行でした。

まこと

新潟に一泊で出掛けました。プールでは大はしゃぎし、そば打ちや川遊びも体験しました。グループで行ったので兄弟間の絆も深まりました。



めぐみ

ある子が旅行前に発疹ができてしまい、通院しても原因がわからず…。当日は無理しない事を約束し、みんなで行く事ができました！発疹もなくなりました！

浅田

都庁でご飯を食べ、スカイツリーで景色を眺め、ムーミンカフェで話を聞きました。全てが初体験。職員も様子を見ながら子どもと一緒に楽しみました。



海だー！



楽しいー！

のぞみ

念願の2日連続の海。1日目、2日目と別の海に行きました。普段なかなか見る事のできない子ども達が全力で遊ぶ姿！本当に楽しかったね！



ほし

いろんなものを食べて、沢山乗り物に乗って、とっても楽しかったディズニーランド。朝から夜までニコニコ笑顔で行ってることができました！



ひかり

待ちに待ったディズニーシー。変装3人組と幼児4人で、思いっきり楽しみました。船に乗ったり、パレードを見たり、沢山楽しい思い出ができました。



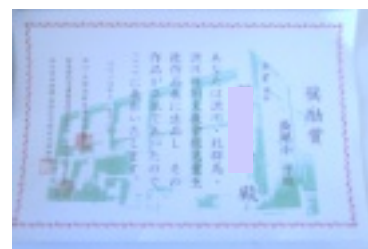
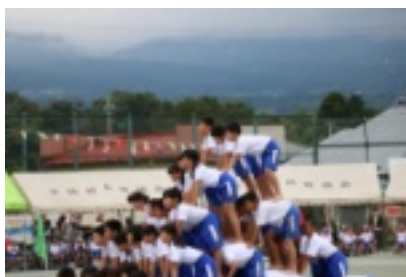
わかば

念願の海！とってもキレイでみんなと水をかけ合いながら一緒に笑い合いました。クラゲを見つけたり、ボールで遊んだり…。最高の夏の思い出になりました。

活動報告

平成28年5月～平成28年12月

- ・子どもの日のつどい
 - ・田植え体験（都筑保育土宅）
 - ・県内ALT交流会
 - ・渋川教会
 - ・ピクニック、夏季キャンプ、花の日礼拝
 - ・群馬地区教会子ども集い
 - ・群養協
 - ・ドッチボール大会、ソフトボール大会
 - ・ミニサッカー大会
 - ・JR東労組様招待
 - ・ボーリング大会、ソフトボール大会
 - ・旅のプレゼント（上野動物園）
 - ・鯉沢地区納涼祭（地域行事）
 - ・夏のホーム旅行
 - ・幼・小・中運動会
 - ・春日園栗拾いお手伝い
 - ・自然体験会（山田昇記念財団様）
 - ・子持地区体育祭
 - ・芋掘り、栗拾い（篠原ボラ様）
 - ・握り寿司のご奉仕（小政館様）
 - ・児童祝福式（七五三のお祝い）
 - ・子持山登山（登山道不良により赤城自然園でレクリエーション）
 - ・おもちや王国様招待
 - ・サッカー観戦招待（ザスパ草津様）
 - ・渋川チャイルド夢フェスティバル
 - 【一二月予定】
 - ・お餅つきご奉仕（日本善行会北毛支部様）
 - ・七五三写真撮影ご奉仕
 - ・（高崎和田ライオンズクラブ様）
 - ・育成会お楽しみ会
 - ・渋川教会
 - ・クリスマス会・ページェント奉仕活動
 - ・学園クリスマス会
 - ※その他、多数の招待、寄贈、ご奉仕などに感謝。
- 平成二八年一月入所児童状況
- ・幼児 八名
 - ・小学生 一七名
 - ・中学生 一〇名
 - ・高校生 一六名
- 計五一名



楽天サンタさん、ありがとう！
～楽天サンタプロジェクト～

子育ての 視点

セカンドステップとは、全米数十の暴力防止教育プログラムの中で「最も効果的なプログラム」として米国教育省から表彰を受けたもので、目的としては「子どもの衝動的・攻撃的行動をやわらげ、社会への適応能力を高めること」にあります。

米国の売春の経験がある女性の八五%が、子ども時代性の虐待の被害者であり、その性的虐待に対する予防プログラムとして開発されました。

セカンドステップは0～5歳コースに分かれており、レッスン数や年齢が細かく分かれています。私たちは四～八歳向けのコース（二ハレッスン）を学ばせて頂きました。

セカンドステップ研修会に参加して

保育士 丸田舞華・星野采香



今後、セカンドステップを学園内で実践していけるよう、トレーナーとしてのスキルを高めていきたいと思っています。

セカンドステップを通して、子どもも大人もよい関係を作っていけるようになったらと思います。子どもの将来のためにとても重要な役割を果たすものにもなり得ます。積極的に当学園でも取り入れられるよう計画を立てて実践していく予定です。

ら行うことができます。人物が写っているカードを使用しながら自分の気持ち・相手の気持ちを理解し、社会的スキルを身に付けていきます。

レッスン中は、子どもからの意思に對し否定も肯定もせず、受け止める姿勢が大切になります。

☆子どもの権利ノート☆

子どもの何気ない要望や質問に、「ダメに決まってるじゃない!」「それを言うなら、をしてね」「子どもの気持ちを受け止めるどころか、大人の考えを押し付けたり、交換条件まで出してしまふことがあります。

子どもの養育を考えるときに、『権利擁護』がその基盤となります。難しい言葉ですが、つまりは子どもの権利を守る、人権を尊重すること、代理人が権利を表明するという意味もあります。

子持山学園では、約一年かけて、『子どもの権利ノート（学園版）』を作成しました。

子どもが持っている基本的な権利（意見が尊重されること、安心安全に生活できること等）をわかりやすくまとめたもので、子ども自身が「権利」を自覚しやすく、職員にとっても「権利侵害」の防止に役立つものです。

この夏、子どもたち全員に「権利ノート」を配布して、確認していました。

子どもたちは、あまりピンとこない様子でしたが、権利を認めて、それを表明した我々職員には、不適切な対応を減らしていく義務が生じていることを覚えます。どんな言葉が不適切なのか、子どもの

意見を受け止める大切さなど、多角的に職員間で勉強し合っています。

「君はそう考えているんだね」「それを可能にするにはどうしたらいいかな」

子どもの意見を否定せずに、まずは聞くことが大切ですね!!

子どもたちの人権を保障して、より良い支援を追求していきたいと思っています。

主任指導員 長島英之



お心遣いに感謝致します

(16・4・16・11) 敬称略・順不同

☆寄付金

中村光孝、上富坂教会、大塚廣末、望月栄一、小野上地区更生保護女性会、吉岡町更生保護女性会、古巻地区更生保護女性会、子持地区更生保護女性会、赤城地区更生保護女性会、小山潤也、森英明、須藤いづみ、日本善行会群馬県北毛支部、御孔文社印刷、木村三都子、伊香保地区更生保護女性会、小島昭、八百耕、荒木彩乃、三ツ星野、斉藤医院、(南)春山商店、渋川皮膚科医院、渋川中央ライオンズクラブ、石北医院、大嶺真勝、太田諒平、下田清子、飯島克二、齋藤正子、横手商店、渋川教会、春日園、植田昭三、渋川教会子ども会、小沢精肉店、中野順夫、小山一成、三愛荘、(株)島田製材所、竹之内久子、豊田誠・町子、島田高子、入澤達也、柳井元子、松尾新次、斉藤實、長島寛、中澤文子、島田卓爾・昌子、日本善行会群馬県北毛支部、高橋潔、高山均、山口道子、大場壮次、布施英俊、狩野美喜子、小野宇三郎、石原正巳、秋山賢司、秋山明、石岡幸利、石坂美和、小川麻奈美、佐藤隆夫、高橋登美子、田代鮎子、原沢重子、松田千穂、宮下智満、望月敦子、飯塚由美、(南)建設、新島学園短期大学、坂屋昇

☆寄贈物品

釘島伸博、小菅清子、小政鮎、(株)アベックス、渡辺春彦、(株)カルビー東日本支店高崎営業所、(株)チュウアンナ、ニューワールドオスター、ギャップジャパン、茂木一郎、中澤達雄、平井敬治、清水久子、ZOFFラワーキャンドル、渡辺嘉代子、松村良夫、小菅博、東洋出版、群馬GAJET、群馬県医薬品卸同組合、吉田まさ子、村上新一、伊藤悦子、高橋尚弘、今井貢、(株)栗原乳販、原澤重子、五十嵐研介、元型物語寄贈プロジェクト事務局、田中七郎、小澤一二、内川清、山本総一、(株)モギカパン、中島小路、斎藤直行、並木なつ江、小林弘一、(有)七国架輿、栗原陽子、(株)アパマンショップ、(有)東芳組高崎地方本部、唐澤徹、真田屋、全国シヤンメリー協同組合

匿名の方、他各位

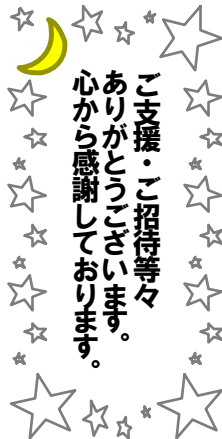
☆ボランティア

(児童交流) 須藤いづみ
(ベビーマッサージ) 林 弘子
(ハンドマッサージ) 竹之内邦江
(書道) 山口道子、大塚廣末
(絵画教室) ビノキオ絵画教室
(学習) 群馬県青年赤十字奉仕団、福本亜美
新井佳奈絵
(畑作業) 篠原徹
(ピアノ) 鈴木音楽教室(渋川市)
(カットボラ) 髪切美匠 飯塚勇介
群馬県理容生活衛生同業組合渋川支部

掲示板

・苦情解決報告 計一件

(平成二八年四月〜平成二八年十一月)
(内容) 職員の子どもに対する態度を改めてほしい
(結果) 園長より全職員に注意喚起。



☆ご支援・ご招待等々
★ありがとうございます。
★心から感謝しております。

☆県共同募金会様「NHK歳末たすけあい」

普通自動車免許取得のため二名の高校生が一人十九万円の支援(配分)を受けました。県民の皆様の善意に感謝します。

☆ジャパンゲートウェイ(株)

ボデイウオッシュやフェイスウオッシュ等計五九ケース分の寄贈を賜りました。

☆群馬国際交流クラブ様

県内ALETの方々の交流会に参加、ご寄付も頂きました。

☆チュウチュアンナ様

子ども用の靴下を沢山頂きました。

☆(株)ニラク様(渋川有馬店、渋川白井店)
毎月2・9の日に沢山のお菓子プレゼント。



小政鮎さん
いつもありがとう！

☆小政鮎様

園内で握り寿司のご奉仕。一人一人に握って下さいました。「お寿司最高!! (子ども)」

☆ザスバ草津様

ホーム最終戦への観戦招待を頂きました。

☆山田昇記念財団様

「赤城自然園」で自然体験会へ招待。

☆伊勢崎ロータリークラブ様

卒園する子どもにスリッパと靴のプレゼント。社会へ巣立つための必需品です。

☆高崎和田ライオンズクラブ様

七五三写真撮影のご奉仕。

☆日本善行会群馬県北毛支部様

毎年恒例、臼と杵でお餅つきのご奉仕。

☆JR東芳組高崎地本様

旅のプレゼントやソフトボール大会、文化祭や映画祭への招待など色々な行事で楽しませて頂いています。

☆群馬県児童養護施設連絡協議会や群馬県等に寄付・寄贈を頂き、県内の各施設に配分されております。皆さまの温かなお心遣いが届いております。

☆お米、洋服、野菜、果物、子どもとの触れ合い、励まし、寄付等々、大勢の皆さまの温かな善意の上に私たちの生活が成り立っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

☆北極星

時間の流れも早く、女子ホームで関わりも二年が経とうとしています。子ども達には毎日笑顔とパワーをもらっています。特に幼い子の感性は本当に純粋さを感じます。最近、学園の近くで救急車のサイレンが聞こえた時に、「近くに救急車がいるのかな？」と聞くと、「ほんとうだ、きゅーきゅーだ!」と表現していました。救急車といえど、ピーポーという擬音のはずなのに、とっさに出た表現は輝かしいくらいに純粋で、癒されました。また、ホームに入ると同時に私の名前を呼び、次々と話しかけてくれます。関わり方に頭を悩ませることも多くありますが、騒がしいくらいの毎日が私にはちょうどいいのかなと感じています。

(関根里美)



児童祝福式にて